

## コンサルティングエンジニア連盟 令和5年第1回意見交換会要旨

日時 令和5年2月20日(月) 昼食12:00~12:20 意見交換会12:20~13:10

場所 グランドアーク半蔵門 4階 富士西の間

出席

佐藤信秋参議院議員 足立敏之参議院議員

富山秘書 大槻秘書

建コン協 野崎会長 中村副会長 多田顧問

連盟 本部 村田会長 松村幹事長 磯山会計責任者 長谷川本部顧問 高野本部顧問

松原会計責任者職務代行 和作本部幹事

支部長 松橋(北海道) 遠藤(東北) 松永(関東) 青木(北陸) 青柳(中部)

竹内(近畿) 小田(中国) 天羽(四国) 田中(九州)

濱中(前関東) 寺尾(前近畿)

監査役 木寺 佐藤

以上 建コン協3名 連盟20名

### 意見交換会要旨

**村田連盟会長挨拶・要望** 国会での審議でご多忙のところご出席いただきありがとうございます。この度の設計業務委託等技術者単価の大幅アップ、平均では5.4%、設計技術者単価では7.1%と特別にアップいただきました。ご尽力に感謝申し上げます。従業員の給与アップにも弾みがつくことと思います。年金基金のデータによれば、当業界でも人材の流動化が進んでいます。入職者を増やすには給与アップが大きく影響します。報酬アップへ引き続きの支援を御願ひ致します。また、品確議連へのCE連盟単独の要望が今年で3回目となりました。当連盟への理解の拡大につながっており感謝申し上げます。また、CE連盟では、若手職員の連盟活動への理解促進のため、一昨年準会員制度をつくりました。国会審議の傍聴、意見交換会など若手職員の理解促進に対するご支援を御願ひ致します。

**野崎建コン協会長挨拶・要望** お陰様で事業環境が改善されてきています。村田会長のお話にもありましたが先週公表された技術者単価の大幅UPにご尽力いただきありがとうございます。賃金UP、担い手の確保・育成につなげていって、社会資本整備に貢献していきたいと思ひます。

### 代表支部からの要望

**青木北陸支部長** 足立議員からお話のあった防衛費について危惧しており、ご意見をいただきたい。

5か年加速化対策が半ばを過ぎたかと思ひますが、この先どう継続していくのか伺ひたい。

**青柳中部支部長** 設計技術者単価の11年連続UPと過去最高の上げ幅に感謝します。今年、国交省の総合評価落札方式で賃上げ措置に参加しましたが、従業員への還元が大事で、担い手確保につながると良い。防衛費5年間43兆円の公共事業への影響は、足立先生から財務省の考えを伺って安心しました。公共事業、国土強靱化についても願ひします。

### 7支部からの要望

**松橋北海道支部長** 一昨年12月に賃上げ加点措置が制度化されたものの企業としては様々課題があり大変苦慮しました。しかし、すぐに両議員が動いてくれたために昨年2月に制度が運用拡大され無事賃上げ対応ができました。大変感謝いたします。一方、この賃上げ措置の根拠となる新しい資本主義実現の議論では日本企業の労働分配率50%の現状に基づいています。しかし、これに対して建設コンサルタントの労働分配率は約75%と大変高い状況、すなわち既に職員の賃金等に多く充当しています。建設コンサルタントがこのような産業であることもご参考の上、今後もご支援いただければ幸いです。

**遠藤東北支部長** 国土強靱化における維持補修では、市町村が5年間経過の要補修橋梁で40%程度手つかずの状態です。維持修繕やれと言っても市町村の負担金が出せないのが実態で、負担を無くす方向で願ひしたい。

**松永関東支部長** 質と量について詳しくお話をうかがったが、若い人に新 3K で夢を与えるようなプロジェクトをお願いしたい。

**竹内近畿支部長** 会員数が伸びており流れを維持したい。佐藤先生からの通信メールの中に 3 年間で 15%設計技術者単価引き上げとのお話がありましたが、ホットな話題として現時点での見通しは如何でしょうか？

**小田中国支部長** 衆議院解散の見通しはいかがでしょうか？

**天羽四国支部長** 設計技術者単価の大幅な単価 UP に感謝します。今後も継続的な単価 UP をお願いしたい。また、四国支部会員企業は経営規模も小さいことから、事業量の継続確保並びに最低調査基準価格アップへの取り組みを継続してお願いしたい。

**田中九州支部長** 加点措置は、大手 3%中小 1.5%では賃金格差が拡大する恐れがあり、両方 3%とすべきでは？技術面ではインフラ DX に大手は対応できるが、中小企業や自治体は難しい。地域を強化する方策についてヒントをいただきたい。全国会員 500 社中、九州本社の 100 社は中小であり、賃上げ 3%を目指して欲しいと言っている。

## 佐藤議員及び足立議員のご発言

### 佐藤議員

- ・防衛費の影響 公共事業費に影響が及ばないよう頑張る。法人税は中小に影響はない。タバコ税はやむを得ない。1 箱千円しないのは日本だけだ。復興税については期間が 15 年から 30 年になるだけだ。国が説明をもっとうまくするとよいのだが。
- ・国土強靱化 今年中に法改正を考えている。6 兆円の当初予算に 2 割入れろと言っている。期間を 5 年から 10 年にする考え方もあるが、10 年は長すぎる。6~8 年程度で考えている。
- 加点措置 中小が分断しないように、頑張れる内容にしろと言っている。1.5%から 3%の間で、中小でも景気が良ければ 3%にするだろう。新 3K では、実質的に上げていかないと、土木の学部、学科がどんどんなくなっていく。
- ・最低調査基準価格 現在の 80%を上げろと言っている。昔は基準すらなかった。

### 足立議員

- ・国土強靱化 恒久化させたい。昨年の大出水時でも深刻な被害が少なくなったのは、ここ 5 年間の国土強靱化や対応が効果を発揮している。被災地の自治体の長も継続すべきと言っている。
- ・最低調査基準価格 UP する方向で頑張りたい。
- ・加点措置 議員の中に業務領域拡大 PT をつくって分担を検討していこうとしている。
- ・若手への夢 野崎会長も地域のビジョンを打ち出していくと仰っている。育成機会を増やしていきたい。建設業に比べて建コンサルタント協会は好調であり、新人の入社も多いと聞いている。建設産業も、手ごたえを感じつつあり、ダークなイメージがなくなってきた。
- ・情報発信 建設分野から日本をこうやって支えていくという発信をしていっていただきたい。